

平成19年8月、鹿屋市は

「平和な世界の実現を目指して 平和都市宣言」を行いました



原爆パネル展会場では、原爆や戦争の悲惨さについてお母さんが子供に説明する光景が多数見られました。



パネル展には1,200人以上が来場

平和に関する取り組みについては、旧串良町議会が昭和61年12月議会に、旧鹿屋市議会が平成6年3月議会において、それぞれ平和都市宣言を決議し、旧鹿屋市では毎年8月に「戦争のない平和な世界の実現を」というメッセージが記された懸垂幕の掲揚や屋外看板の設置を行ってきました。

また合併後では、新鹿屋市議会が平成18年6月議会において「非核・平和宣言決議」を全会一致で可決しています。

鹿屋市は、こうしたこれまでの経過等を踏まえ、戦争のない平和な世界の実現を目指して平和都市宣言を行い、広く市民の皆さんに平和の尊さについて考え、理解を深めていただくために懸垂幕の掲揚と屋外看板

の設置を行うとともに、リナシティかのや」で原爆パネル展を開催しました。(8月6日～15日まで)

パネル展については、開催期間中、若者や親子連れから、戦争を体験した高齢者まで、あらゆる年代の人たちが市内外から1,200人以上来場し、「写真や絵はとも怖かった。原爆のことは知っていたが、深くは知らなかった。これからも原爆のことをたくさん知りたい」(10代、女性)、「広島や長崎でおきた戦争の記録を語り続けたいといけません。平和が一番の幸せです」(20代、男性)、「戦争について考える良い機会になりました。もっと多くの人に見てもらえるよう、毎年開催してほしい」(20代、女性)、「もっと多くのパネルを展示してほしい」(50代、男性)、「8歳の時、広島で原爆の雲を見ました。今でもはっ

戦争のない平和な世界の実現を
平和都市宣言のまち

鹿屋市

市庁舎に掲揚した懸垂幕

きり覚えていきます。こんな思いは二度としないように祈りたいです」(70代、女性)など貴重なご意見・ご感想を多数お寄せいただきました。

市では、今後もパネル展の開催など平和に関する各種の取組みを通じ、平和の尊さについて周知・啓発を図っていく予定です。

【問い合わせ】

市企画調整課

0994311125

戦争のない平和な世界の
実現を願って、屋外
看板と懸垂幕を作成し、
市役所正面駐車場横・
庁舎に設置・掲揚しま
した。

